

○ 京都市口腔保健推進行動指針「歯ッピー・スマイル京都」 指標項目について

資料7

項目		出発値(H13)	中間値(H18)	目標(H22)	現況値(H27)	国の関連目標(H34)
乳幼児期	3歳児におけるむし歯のある者の割合	33% (H12)	23.2%	20%以下	14.5%	10% (ない者の割合を90%)
		3歳児歯科健康診査	3歳児歯科健康診査		3歳児歯科健康診査	健康日本21, 基本的事項
乳幼児期	3歳児でフッ化物歯面塗布を受けた者の割合	32.6% (H12)	36.4%	50%以上	49.9%	-
		フッ化物歯面塗布受診票使用状況	フッ化物歯面塗布受診票使用状況		フッ化物歯面塗布受診票使用状況	
少年期 (学齢期)	6歳児におけるむし歯のある者の割合	64.8%	58.1%	50%以下	41.4%	-
		児童・生徒定期健康診断	児童・生徒定期健康診断		児童・生徒定期健康診断	
少年期 (学齢期)	12歳児における永久歯の1人平均むし歯の数	2.0歯	1.51歯	1歯以下	0.61歯	1.0歯未満である都道府県の増加
		児童・生徒定期健康診断	児童・生徒定期健康診断		児童・生徒定期健康診断	健康日本21, 基本的事項
青年期 から 壮年期	この1年間に歯石除去や歯面清掃を受けている者の割合(20歳以上)	38.0%	45.2%	50%以上		-
		市政総合アンケート	歯科保健に関する意識と実態についてのアンケート調査			
	この1年間に歯科健診を受けている者の割合(20歳以上)	32.9%	43.1%	40%以上		65%
		市政総合アンケート	歯科保健に関する意識と実態についてのアンケート調査			
青年期 から 壮年期	歯肉に所見を有する者の割合(40歳代, 50歳代) (歯周コード1以上)	40歳代	92.3% (H11)	72.3%	72.3%	進行した歯周炎を有する者 (40歳代) 25%
		50歳代	94% (H11)		75.8%	
青年期 から 壮年期	歯間部清掃具を使用している者の割合(40歳代, 50歳代) (デンタルフロスや歯間ブラシ)	成人・妊婦歯科相談		65%以下	成人・妊婦歯科相談	
		成人・妊婦歯科相談	成人・妊婦歯科相談		成人・妊婦歯科相談	健康日本21, 基本的事項
青年期 から 壮年期	歯間部清掃具を使用している者の割合(40歳代, 50歳代) (デンタルフロスや歯間ブラシ)	40歳代	51.6%	61.6%	60%以上	-
		50歳代	50.2%			
青年期 から 壮年期	歯間部清掃具を使用している者の割合(40歳代, 50歳代) (デンタルフロスや歯間ブラシ)	市政総合アンケート		60%以上	市政総合アンケート	
		市政総合アンケート	歯科保健に関する意識と実態についてのアンケート調査			
高齢期	60歳代における25本以上の自分の歯を有する者の割合	48.0%	52.5%	55%以上		6025達成者率 70%
		市政総合アンケート	歯科保健に関する意識と実態についてのアンケート調査			健康日本21, 基本的事項
高齢期	80歳代における20本以上の自分の歯を有する者の割合	20.8%	22.7%	30%以上		8020達成者率 50%
		市政総合アンケート	歯科保健に関する意識と実態についてのアンケート調査			健康日本21, 基本的事項